

# ぽれぽれ



## 通信

vol. 07

### 自民党

前衆議院議員(神奈川4区支部長)  
松下政経塾出身  
公募で選ばれた挑戦者。

第7号(10・11月号)

栄区 鎌倉市  
逗子市 葉山町

# 37歳

# 山本ともひろ



## 領土・領海を守るのは国の責務 一あたり前のことを出来る国にしよう

政権交代後、与党No.2となった民主党幹事長(当時)の鳩山氏が「日本列島は日本人だけの所有物じゃない」と言ったことが一連の領土問題を引き起こすトリガーになった、と私は感じている。日本人だけの所有物じゃないのだから、外国人の所有物でもある!と、明らかに誤ったメッセージを内外に発信してしまったのだ。

そして、決定的なターニングポイントは、尖閣諸島中国漁船衝突事件だ。事件後、中国の対日レアアース禁輸措置やフジタ社員拘束など中国からの強硬姿勢が止まらず、公務執行妨害容疑で逮捕、送検までした中国人達を民主党政権は釈放、帰国させた。この出来事は、「中国の圧力に民主党政権が屈した」と諸外国に理解されたに違いない。

その証拠に、それ以降、「今がチャンス」と言わんばかりにロシア、韓国、中国、台湾と雪崩のように領土問題を仕掛けて来た。事件の1ヵ月半後には、メドベージェフ大統領(当時)が、ソ連時代を含め露の国家元首として初めて国後島を訪問した。が、やはり民主党政権から強硬姿勢が見られなかったため、今年、首相となり国後島を再度訪問した。これらの挑発的な行為に対して民主党政権は具体的に何もしなかったため、また近隣の諸外国に誤ったメッセージを送ってしまったのだ。"何をしても今の民主党政権ならば平気だ"と。

その後、韓国の李大統領が竹島を訪問、次いで中国の活動家が尖閣諸島に上陸。相手が日本の領土を実効支配している場合は、国家元首が来るが、流石に実効支配をしていない場合は、相手も活動家レベルしか来ない。実効支配が如何に



「横濱に停泊している海上保安庁の艦船。左側の格納庫(二)は以前に拿捕した北朝鮮の工作船が展示されている。」

重要かが良く分かる。また、実効支配している国は、口を揃えて「領土問題は存在しない」と言う。竹島を国際司法裁判所に提訴しようと韓国に提案しても「存在しない問題」と相手にされない。逆に半ば実効支配している尖閣に関して言えば、日本も同様に「領土問題は存在しない」と言う。これでは埒が明かない。法的には日本に理があるのだから北方四島も竹島も尖閣も全て同裁判所に提訴すれば良い。

但し、これ以上、日本の領土・領海を侵犯されないように不法行為には、実力を持ってそれを排除する、という強い姿勢を示さなければならない。そのために先般、海上保安庁法を改正したのは意義がある。更に、集団的自衛権の行使も容認すべきだ。島嶼防衛が出来うる海兵隊のような即応部隊の創設も島国である日本としては必要だ。国家の責務を果たすために成すべきことがまだまだある。

私たちが公募で選んだ 山本ともひろ君を よろしくお願ひします。

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 栄区 市議会議員 奥石且子  | 元市議会議員 角田宏子 |
| 元県議会議員 保阪努     | 青年副局長 志田一宏  |
| 鎌倉市 県議会議員 中村省司 | 市議会議員 前川綾子  |
| 市議会議員 池田実      | 市議会議員 渡辺昌一郎 |
| 市議会議員 中沢克之     | 元市議会議員 伊藤玲子 |

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 逗子市 市議会議員 眞下政次 | 市議会議員 岡本勇   |
| 市議会議員 丸山治章     | 元県議会議員 矢部房男 |
| 元市議会議員 須田隆     | 元市議会議員 草柳博  |
| 葉山町 町議会議員 笠原俊一 | 町議会議員 中村文彦  |
| 前町会議員 加藤清      | 前町会議員 鈴木知一  |

## 政治家って普段何してるの??

誰もが疑問に思うこと!その疑問に山本ともひろが、twitterとFacebookを使いお答えします。そこには、普段考えもしなかった政治家の活動や苦悩があります。アクセス、フォローお待ちしております。



## 山本ともひろ プロフィール

- 昭和50年(1975年)生まれ 37歳 鎌倉在住
- 関西大学 卒業
- 京都大学 大学院 修了
- (財)松下政経塾 卒業(21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年(2005年)衆院選 京都2区(近畿) 初当選
- 平成21年(2009年)衆院選に立候補するも惜敗
- 平成23年(2011年)公募により党衆院神奈川4区支部長に就任



# 祝！「ぽれぽれ通信」発行1周年 ～千里の道も 一步から～

総発行枚数 **20万枚** 駅頭配布人数 **5万人** 配布訪問軒数 **11万軒**

お蔭さまで、今号で本紙も発行1周年を迎えることが出来ました。この一年の本紙の配布状況を振り返って見ますと、早朝の駅頭活動で48,892人の皆様に受け取って頂きました。

「出来るか？自分の足で歩いて4区全世帯訪問計画」では、113,682軒を歩いて回らせて頂きました。下記の通り、葉山町、返子市、栄区は、既に全世帯の訪

問を完了しました。現在は、本紙を片手に鎌倉市内を歩いています。

また「ぽれぽれチーム」のメンバーがポスティングを行ってくれたり、地域作業所に業務として依頼をしていたり、会合で配布したり、その他、諸々を合計すると20万枚発行しました。今よりも良い紙面の製作に励みますので、今後ともご愛読の程、宜しくお願いします。

**出来るか？**

## 【鎌倉編】

### 自分の足で歩いて4区全世帯訪問計画

自分の街を選挙区をもっと良く知るには、どうすればいいか。考えた結果、「一度、選挙区内を全部自分の足で歩いて回ってみよう！」と思いました。そこで、ただ歩いているだけでは、もったい無いので、皆様に山本のことを少しでも知って頂こう、と思い本紙を配って歩くことにしました。

果たして、本当に出来るのか？周囲からは、「出来ないと格好が悪いから言わないほうがいいんじゃないの」とも言われましたが、何でもやってみないと始まりません。どこまで山本が自らの足で歩けるか？平成23年の10月から【葉山編】を開始、11月には葉山町を全て歩き、1月に【返子編】も完了し、5月には【栄区編】も完了しました！いよいよ【鎌倉編】に突入です！

ご自宅に本紙が届いていれば、その日、山本がご町内を歩いていた、ということです。街中で「ぽれぽれ通信」を片手に歩いている男がいたら、それが山本です。ぜひ、声を掛けてやって下さい。

【葉山編】平成23年11月16日 【返子編】平成24年1月31日  
【栄区編】平成24年5月30日 全世帯訪問完了！

6月	鎌倉市	軒数	
8日(金)	今泉、大船、岩瀬、山ノ内	1,704	
21日(木)	岡本	1,816	👑 岡本
8月			
21日(火)	笛田、常盤	1,231	
24日(金)	佐助、十二所	1,302	👑 佐助、十二所
27日(月)	西鎌倉	1,553	👑 西鎌倉
28日(火)	梶原	2,627	👑 梶原
29日(水)	今泉台、寺分	1,067	👑 今泉台、寺分
31日(金)	七里ヶ浜東、稲村ヶ崎	982	
9月			
3日(月)	鎌倉山、七里ヶ浜東	854	👑 七里ヶ浜東
5日(水)	腰越、稲村ヶ崎、大船	1,200	
7日(金)	浄明寺	1,200	
10日(月)	山ノ内、常盤、手広	1,100	
12日(水)	腰越、津	1,200	
13日(木)	腰越、津、津西	1,000	
20日(木)	津、手広	928	
25日(火)	手広、玉縄	1,100	
27日(木)	玉縄	1,200	
6,8,9月歩いた合計軒数		22,064	👑 は完了した地域です。

## あなたの駅は何枚でしょう？ ぽれぽれ通信 vol.06

山本ともひろ後援会機関紙「ぽれぽれ通信」を4区内の右記の駅で朝の6:30～8:30までの2時間駅頭活動をさせて頂き本紙を配布させて頂いております。雨の日は、鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動は行っておりません。

8月と9月の配布状況は右の通りです。皆様のご利用の駅はどのような状況でしょうか？

駅名	8月	枚数	9月	枚数	前月比
返子駅	2日(木)	452	3日(月)	432	▲
新返子駅	1日(水)	270	5日(水)	282	◇
鎌倉駅(東口)	7日(火)	392	6日(木)	382	◇
鎌倉駅(西口)	8日(水)	258	7日(金)	389	◇
大船駅(西口)	3日(金)	402	12日(水)	491	◇
大船駅(モレド口)	9日(木)	397	10日(月)	422	◇
大船駅(東口)	10日(金)	292	13日(木)	395	◇
大船駅(笠間口)	21日(火)	473	18日(火)	462	◇
本郷台駅	22日(水)	415	20日(木)	424	◇
港南台駅	23日(木)	278	21日(金)	188	▲

8月合計 3,629 9月合計 3,867

## ぽれぽれ通信の由来

ぽれぽれとは、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意味。一度に全てを変えることは無理だけど、それでも諦めずにゆっくりでも、少しずつでも政治を変えていきたい。それを誰かが、やらなければ、この国は良くならない。その活動を本紙でご報告します。ノ

私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせ、政治を志すきっかけとなりました。だから、その国の言葉を使うことにしました。twitterやFacebookのアカウントのpolepoleもその思いからです。本紙をどうか末永くご愛読の程よろしくお願い申し上げます。